

## 仕様書

## I. 件名

「第 18 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」への出展に係る会場設営・運営業務

## II. 業務の目的

「第 18 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」(以下「展示会」という。)において、NEDO 事業の内容や成果を模型・動画・パネル等を通して紹介し、将来社会に実装が期待される再生可能エネルギーの最新技術や動向をより多くの人に認知してもらうとともに、NEDO 事業の成果を発表するセミナーを開催し、より専門性の高い分野の顧客への直接的なアピールも行うものとする。

## III. 開催概要

展示会名 : 「第 18 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」  
出展場所 : 〒135-0063 東京都江東区有明 3 丁目 11-1  
東京ビッグサイト 東 7 ホール  
出展日 : 2024 年 1 月 31 日 (水) から 2024 年 2 月 2 日 (金) まで  
出展時間 : 各日 10 時から 17 時まで  
出展面積 : 30 小間 (約 270 m<sup>2</sup>)

## IV. 業務の内容

## 1. 企画・設計

## (1) 基本コンセプト等

- ①発注者の「地球を想い、未来を創る **Renewable Energy**」というメッセージの下、再生可能エネルギーに関する概要や技術成果をパネル、動画、模型等で紹介し、来場者や報道関係者に分かりやすく魅力的で、かつ、伝えたい内容を効果的に発信できるブースとすること。
- ②発注者のロゴを使用し、NEDO ブースであることを遠方からでも視認しやすくする等、NEDO ブースへの来場者を増やすための効果的な装飾を行うこと。また、展示物やブースの撮影等で写り込むことを踏まえて、発注者のロゴを効果的に配置すること。
- ③「NEDO デザインマニュアル」に基づく白地に青の発注者のロゴを強調し、発注者のイメージを統一かつ効果的に演出すること。
- ④白を基調とし、人を惹き付ける工夫を施したブースデザインとすること。

## (2) 企画・設計

## ①基本設計

- (a) レイアウトの自由度が高い木工での造作を基本とし、やむを得ずシステム・トラス等を使用する部分については、骨組みが見えない作りとすること。

- (b) ブース内の床面全てに難燃性素材を用いたカーペットを敷設すること。  
なお、カーペットの色は、ブースデザインに相応しい色とすること。
- (c) ファサードは上限まで高く設置し、遠方からの視認性を確保すること。
- (d) メインサインには、発注者が貸与するチャンネル文字 2 組を用いること。
- (e) ブース全体が均一に明るく見えるような照明設備を整えること。原則として照明は間接式又は内照式とし、直接照明を避けること。
- (f) ブース全体の動線を考慮し、来場者をブース内に引き込み、全展示物を効果的に見せるような配置であること。
- (g) 開放的で圧迫感を軽減したレイアウトとすること。
- (h) 受付を設けること。
- (i) 展示スペースを設けること。
- (j) 発表者及び聴講者がプレゼンテーションに集中でき、聴講者全員がストレスなく聴講できるよう音響設備や配置を工夫したプレゼンテーションスペースを設けること。
- (k) 一般来場者、成果発表事業者などが有機的な交流ができるようマッチングの工夫をすること。
- (l) ストックルームを設けること。

#### ②受付

- (a) 2. (1) の備品等を配置すること。なお、2. (1) クの記入用筆記具については、使用后、適宜消毒をすること。
- (b) アンケート用紙の配布・回収、パンフレットの配付等が可能なスペースを設けること。

#### ③展示スペース

- (a) 2. (2) の備品等を配置すること。
- (b) A0 サイズの展示パネルを 20 枚展示し、必要な電源設備を整備すること。  
なお、パネルは LED バックライト付きや内照式の製品を使用し工夫を凝らすこと。
- (c) 発注者が用意する各展示物を効果的に展示すること。各展示物の詳細については、発注者から別途指示する。
- (d) 各展示物の安全性を確保するための透明アクリルケース、ロープパーティション等を設置すること。透明アクリルケースは照明等の工夫を凝らすこと。
- (e) 各展示物は原則として展示台に設置することとし、直接床に設置する場合は発注者の了承を得ること。なお、展示物として発注者が用意する、係留スタッドレスチェーン（チェーン 1 個あたり全長：800mm×全幅：450mm×全高：150mm で、3 個連ねて展示、立てかける台又は壁面設置用の治具を用意すること）、壁面設置用太陽電池モジュール（全長：1,500mm×全幅：1,000mm×全高：50mm、立てかける台又は壁面設置用の治具を用意すること）も効果的に配置し、ロープパーティションを設置すること。  
また、壁面や床面等に緩衝材等を設置し、展示物が損傷しないよう対策すること。
- (f) 各展示物のネームプレート・キャプションボードを用意すること。

#### ④プレゼンテーションスペース

- (a) 2. (3) の備品等を配置すること。
- (b) 来場者が肩を触れ合うことのない十分な間隔を確保して着席できること。

- (c) プレゼンテーションスペースは、スピーカーを前方、後方それぞれに配置し、発表者の声が展示スペースの環境音等に遮られず聴講者全員が聴こえるよう工夫すること。
- (d) プレゼンテーションスペースの配置は、隣接する他出展者のブースを考慮し、極力外部からの環境音が入らない配置とすること。
- (e) 座席配置はシアター形式とし 80 席程度の座席数を設けること。また、発表者の声が最後列まで聞こえるよう配置に工夫すること。

⑤ストックルーム

- (a) 2. (4) の備品等を配置すること。
- (b) 施錠ができること。
- (c) 電源設備を整備すること。

⑥控え室

- (a) 2. (5) の備品等を配置すること。
- (b) 控え室は、NEDO ブースとは別に、展示会場内に発注者が用意する。

2. 備品等の手配

(1) 受付

項番	項目	仕様	数量
ア	受付用机	W120cm×D45cm 程度	2 台
イ	受付用椅子	—	2 脚
ウ	配布資料用机	W150cm×D45cm 程度	1 台
エ	通信回線	ベストエフォート型 100Mbps 以上とし、PC 接続用のハブ、ルーター等を備えること。	1 本
オ	ノート PC	最新のアップデートを適用した Windows 10 の OS を搭載したノート PC であること。 以下のソフトウェアが利用可能であること。 (a) Microsoft Word、Excel、PowerPoint の 2013 以降のバージョン (b) PDF ファイル閲覧ソフトウェア (c) 動画再生ソフトウェア (d) インターネット閲覧ソフトウェア	1 台
カ	アンケート用紙回収 BOX	—	1 個
キ	アンケート記入台	W40cm×D50cm×H100cm 程度	1 台
ク	記入用筆記具	ボールペン	5 本
ケ	ハンド用除菌スプレー	受付用。500ml 程度のボトル	2 本
コ	除菌シート	80 枚入り	5 箱

項番	項目	仕様	数量
サ	カタログスタンド	A4サイズのパンフレットを5種類以上置けること。	2台

(2) 展示スペース

項番	項目	仕様	数量
ア	通信回線	(1) エに同じ。 (1) エと兼ねることも可。	1本
イ	ノート PC	(1) オに同じ。	6台
ウ	ディスプレイ大 (接続ケーブル含む)	50インチ以上であること。 クのマルチメディアプレーヤー機器の映像出力及び発注者が持ち込む PC との接続が可能なこと。イのノート PC との接続、PC 映像出力が可能なこと。	8台
エ	ディスプレイ小 (接続ケーブル含む)	25インチ以上であること。 クのマルチメディアプレーヤー機器の映像出力及び発注者が持ち込む PC との接続が可能なこと。イのノート PC との接続、PC 映像出力が可能なこと。	6台
オ	タッチ禁止の看板	「お手を触れないで下さい」「撮影禁止」と記載。展示物の大きさに合わせた看板を制作すること。	35枚
カ	展示物保護用の布	白色 120cm×120cm	27枚
キ	ネームプレート	展示物名及び事業者名 (日本語・英語)	41枚
ク	マルチメディアプレーヤー機器 (リモコン含む)	ウ、エに接続でき、MP4、WMV、PPT などの動画再生、停止、選択等が可能機能を搭載していること。	8台
ケ	ハンド用除菌スプレー	500ml 程度のボトル	2本
コ	キャプションボード	模型の説明用 (日本語・英語)	35枚 (模型用 27枚、動画用 8枚)

(3) プレゼンテーションスペース

項番	項目	仕様	数量
ア	スクリーン	200インチ以上であること。 50~100人の聴講者が視認できる大きさであること。	1幕

項番	項目	仕様	数量
イ	プロジェクター	展示会の照明下でアのスクリーンサイズに対応した輝度を確保すること。ウのノート PC との接続が可能であること。	1 台
ウ	ノート PC	DVD 再生可能であり、DVD ドライブを備え付けていること。 イのプロジェクターに接続が可能なこと。その他の仕様は（1）オに同じ。	1 台
エ	演台	—	1 台
オ	ワイヤレスマイク	ダイナミック型であること。 うち 1 本はストレート型マイクスタンド、1 本は卓上型マイクスタンドを備えること。	2 本
カ	スピーカー等音響機器	—	1 式
キ	聴講者用椅子	背もたれがあること。折りたたみ式。 スペースの広さに応じて 80 脚程度用意すること。	1 式
ク	レーザーポインター	—	1 個
ケ	ストップウォッチ	—	1 個
コ	ハンド用除菌スプレー	500ml 程度のボトル	1 本

#### (4) ストックルーム

項番	項目	仕様	数量
ア	机	W120cm×D45cm 程度	1 台
イ	椅子	背もたれがあること。折りたたみ式。	5 脚
ウ	ハンガーラック	10 名用（ハンガー含む）	1 台
エ	荷物台	W120cm×D45cm×H180cm 程度。4 段	1 台
オ	ハンド用除菌スプレー	500ml 程度のボトル	1 本

#### (5) 控え室

項番	項目	仕様	数量
ア	机	W150cm×D45cm×H70cm 程度 折りたたみ式。控え室常設の机と区別がつくよう工夫すること。	6 台

イ	椅子	背もたれがあること。折りたたみ式。 控え室常設の椅子と区別がつくよう工夫すること。	24脚
ウ	ハンガーラック	10名用（ハンガー含む）	2台
エ	荷物台	W120cm×D45cm×H180cm程度。4段	1台
オ	ハンド用除菌スプレー	500ml程度のボトル	2本

### 3. 運営マニュアル等の作成

#### (1) 設計図書

1. の企画・設計を踏まえ、施工図を含む設計図書を契約締結後速やかに発注者に提示し、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。

#### (2) 運営マニュアル

関係者間での情報共有のため、実施体制、役割分担表、会場レイアウト図、受付業務等の内容を取りまとめた運営マニュアル案を 2023 年 12 月 20 日までに発注者に提示し、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。

なお、受注者が使用する分は別途用意すること。

#### (3) 司会進行用台本

プレゼンテーションの司会進行に係る台本を発注者に 2023 年 12 月 20 日までに提案し、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。

なお、受注者が展示会当日に使用する分は別途用意すること。

#### (4) プレゼンテーションプログラム

プレゼンテーションのプログラムについて、発注者が提供するデータを基にデザイン案を 2023 年 11 月 30 日までに作成し、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。また、了承を得た PDF データにより下表の仕様の日本語のプログラムを作成し納入すること。

項番	項目	仕様
ア	判型	A4
イ	印刷	両面カラー
ウ	表記	表面にプログラム、裏面に NEDO ブース図
エ	部数	100 枚

#### (5) パネル

1. (2) ③(b)のパネルについて、契約締結後速やかにデザイン案を作成し、発注者が提供する日本語のデータを入れ込み、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。ま

た、了承を得た PDF データにより下表の仕様のパネルを作成し納入すること。

なお、展示会終了後、全部を発注者の事務所に輸送し、発注者に引き渡すこと。

項番	項目	仕様
ア	判型	A0
イ	種類	20 種類
ウ	枚数	20 枚

#### (6) パネル紹介冊子

パネル紹介冊子について、発注者が提供する日本語の原稿を基に日本語から英語への翻訳（ネイティブチェックを含む）及びデザイン案（日英共通）の作成を行い、発注者の了承を得たうえで日本語版と英語版のパネル紹介冊子の版下の PDF データを納入すること。また、了承を得た PDF データにより下表の仕様のパネル紹介冊子を作成すること。ただし、再生紙の調達が困難な場合は、発注者の了承を得たうえで普通紙とすることも可とする。

なお、展示会終了後、残余が発生した場合は、発注者の事務所に輸送し、発注者に引き渡すこと。

項番	項目	仕様
ア	判型	A4
イ	頁数	24 頁程度（表紙、裏表紙、目次含む）
ウ	製本	くるみ
エ	印刷	両面カラー
オ	用紙	再生コート紙（マット系） 四六判 90kg
カ	部数	日本語版：500 部 英語版：100 部

#### (7) 看板等

来場者を円滑に誘導するため、下表の仕様の看板等を作成すること。記載内容の詳細は発注者が別途指示する。

項番	項目	判型	記載内容	備考	数量
ア	受付用案内看板	A0	・発注者の名称 ・ブース内地図等	スタンド付	2 枚
イ	プレゼンテーションスペース用 タイムテーブル	A0	タイムテーブル等	スタンド付	1 枚

#### (8) 来場者用アンケート及び来場者対応記録

来場者用アンケート及び来場者対応記録を用意し、来場者からのアンケート情報及び来場者対応内容を収集・整理すること。

##### ①来場者用アンケート

来場者の職種、展示物に対する理解度の把握、展示事業者の展示効果に係る意見の把握

等を行うため、発注者が提供するデータを基にアンケート項目について原案（日本語・英語）を作成し、発注者の了承を得たうえでアンケート用紙の PDF データを納入すること。また、了承を得た PDF データにより下表の仕様のアンケート用紙を作成すること。

展示会当日は来場者に対してアンケートへの記載を促し、それを回収・分析すること。

項番	項目	仕様
ア	判型	A4
イ	印刷	両面白黒
ウ	部数	来場者用：2,000 枚（表面：日本語、裏面：英語）

#### ②来場者対応記録

NEDO 職員、展示事業者が来場者との対応内容を記録するため、発注者が提供するデータを基に対応記録の原案を作成し、発注者の了承を得たうえで PDF データを納入すること。また、了承を得た PDF データにより下表の仕様のとおり作成すること。

展示会当日は説明者（NEDO 職員、展示事業者）に対して当該記録用紙を配布し、各日終了後、回収、分析を行うこと。

項番	項目	仕様
ア	判型	B6
イ	印刷	両面白黒
ウ	部数	1,000 枚
エ	記載補助具	記載用バインダー：20 枚 黒ボールペン：10 本

#### (9) 告知用素材

ホームページや Twitter 等の SNS で展示会の情報を効果的に発信するため、掲載用の画像のデザイン案を JPEG 形式で作成し、発注者の了承を得たうえで告知用素材を作成すること。

#### (10) 展示物紹介用ネームプレート・キャプションボード

展示物紹介用ネームプレート・キャプションボードについて、発注者が提供するデータを基にデザイン案を作成し、発注者の了承を得たうえで下表の仕様のとおり作成すること。

項番	項目	仕様
ア	判型	ネームプレート：文字の長さに合わせて作成 キャプションボード：B5
イ	備考	机や壁に飾る展示物のネームプレート・キャプションボードはスタンド無し、床に直接置く展示物はスタンド有りとする。
ウ	枚数	ネームプレート：41 枚 キャプションボード：35 枚

#### 4. 会場設営・撤去

(1) 会場設営、機材の動作確認等の事前準備作業は、発注者及び会場の管理者と調整のうえ 2024



年1月30日(火)18時までに行うこと。

- (2) 機材、備品等の撤去、廃棄物の処理、原状回復については、法令に基づき展示会終了後速やかに実施すること。ただし、具体的な実施日時については、発注者と調整のうえ決定すること。
- (3) 3.(7)の看板等については、発注者が指示する場所に設置すること。
- (4) 会場設営・撤去にあたっては、展示会事務局及び東京ビッグサイトの定めを遵守することとし、これらに記載のない事項については、発注者と協議のうえ発注者の指示に従うこと。
- (5) 発注者が貸与するチャンネル文字、展示物、備品、資料・パンフレット等の発送、返送等の輸送に関する諸業務を行うこと。輸送に際しては、保険をかけること。

## 5. 人員の手配・運営等業務

以下のとおり人員を手配し、運営等を行うこと。人員の選定にあたっては、発注者の了承を得ること。

### (1) 全体責任者

1名配置すること。

本業務の運営・管理業務全般を統括し、事前準備から会期終了までブース全体や現場スタッフについて責任を持って管理・監督すること。会期中においては、全体の進行管理を行い、開催時刻までに発注者及び現場スタッフに対し、運営マニュアルに基づく業務内容の説明を行うこと。

### (2) 受付・運営補助スタッフ

受付には常時3名以上配置すること。そのうち1名は英会話ができる者(TOEIC800点以上)とすること。

来場者の受付、名刺の受領、案内、アンケート用紙の配布・回収、パネル紹介冊子やパンフレットを含む配布物の管理、補充、荷物の運搬、展示物の安全管理、来場者数のカウント、マッチング数のカウント、PR、写真撮影等を行うこと。なお、マッチング数及び来場者数のカウント方法については、別途発注者が指示する方法で実施すること、写真撮影については、展示会の様子や会場の様子、展示物等を150枚以上、プレゼンテーション発表は、各発表者のプレゼンテーションの様子を5枚以上撮影すること。

### (3) プレゼンテーション補助スタッフ

常時3名以上配置すること。

プレゼンテーションスペースにて来場者の誘導、司会進行を行うこと。併せて音響機材操作、マイク対応等の補助業務を行うこと。

## 6. アンケート結果の報告、来場者対応記録の提出、報告書の作成

### (1) アンケート結果(速報値)の報告

展示会のアンケート項目のうち発注者が別途指示する一部の項目について集計し、2024年

2月9日（金）までに報告すること。

(2) 来場者対応記録の提出

会期中、記載のあった来場者対応記録を回収し、2024年2月9日（金）までに提出すること。

(3) 報告書の作成

展示会終了後、報告書を作成し、2024年2月29日（木）までに提出すること。報告書の要件は以下のとおり。

① 内容

項番	内容
ア	設計図書
イ	運営マニュアル
ウ	配布物リスト（パネルの内容を縮小したものを添付すること。）
エ	撮影した写真（撮影した全てのデータから、一部を抜粋すること。）
オ	アンケートの集計・分析結果（回収したアンケート用紙を添付すること。）
カ	来場者数、マッチング数
キ	来場者から受領した名刺（A4名刺フォルダ入り）
ク	次回展示会への企画運営等に関する提案

② 体裁

報告書は、電子データで作成すること。個々の電子データの形式は、発注者の指示に従うこと。

③ 報告書内のアンケート分析

- (a) 来場者の年代、職業、来場目的等の集計データについて、グラフ等を用いて分かりやすく分析結果を表示すること。
- (b) 自由記述欄の内容については、意見ごとに大括り化し、体系的にまとめて表示すること。

7. その他付帯業務

その他1. から6. に付帯する業務を行うこと。

V. 納入物

項番	名称	記載箇所	納入場所	日付※
ア	設計図書 (PDF)	IV. 3. (1)	発注者指定のメールアドレス	2024年1月12日
イ	運営マニュアル (PDF)	IV. 3. (2)	発注者指定のメールアドレス	2024年1月12日

項番	名称	記載箇所	納入場所	日付※
ウ	司会進行用台本 (PDF)	IV. 3. (3)	発注者指定のメールアドレス	2024年1月12日
エ	プレゼンテーションプログラム (PDF)	IV. 3. (4)	発注者指定のメールアドレス	2023年12月22日
オ	プレゼンテーションプログラム (A4 紙媒体)	IV. 3. (4)	展示会場	2024年1月30日
カ	パネル (PDF)	IV. 3. (5)	発注者指定のメールアドレス	2023年12月22日
キ	パネル (A0 版)	IV. 3. (5)	展示会場	2024年1月30日
ク	パネル紹介冊子 (PDF) 日本語版	IV. 3. (6)	発注者指定のメールアドレス	2023年11月24日
ケ	パネル紹介冊子 (PDF) 英語版	IV. 3. (6)	発注者指定のメールアドレス	2023年12月22日
コ	パネル紹介冊子 (A4 紙媒体)	IV. 3. (6)	展示会場	2024年1月30日
サ	看板等	IV. 3. (7)	展示会場	2024年1月30日
シ	アンケート、来場者対応記録データ (PDF)	IV. 3. (8)	発注者指定のメールアドレス	2023年12月22日
ス	アンケート用紙 (A4 紙媒体)、来場者対応記録 (B6 紙媒体)	IV. 3. (8)	展示会場	2024年1月30日
セ	告知用素材	IV. 3. (9)	発注者指定のメールアドレス	2023年11月24日
ソ	展示物紹介用ネームプレート・キャプションボード	IV. 3. (10)	展示会場	2024年1月30日
タ	撮影データ	IV. 5. (2)	発注者指定のメールアドレス	2024年2月9日
チ	アンケート結果 (速報値)	IV. 6. (1)	発注者指定のメールアドレス	2024年2月9日
ツ	来場者対応記録	IV. 6. (2)	発注者の事務所	2024年2月9日
テ	報告書	IV. 6. (3)	発注者の事務所	2024年2月29日

※納入場所が「展示会場」となっているものは納入日、その他の項の日付は納入期限。納入日における納入時間については発注者が別途指示する。

## VI. 業務完了の通知

全ての業務が完了したときは、完了報告を履行期限までに書面により発注者に通知すること。

## VII. 情報管理

本業務の履行で知り得た一切の情報及び発注者から提供、指示又は預託された情報を取り扱うにあたっては、善良なる管理者の注意をもって、漏えい等防止の取り組みを行い、適切な情報管理を行うこと。また、本業務の目的以外には利用しないこと。

## VIII. その他

1. 企画、構成の内容については、展示会専門家として発注者に対し必要なアドバイスを行い、発注者の了承を得たうえで決定すること。
2. 各種作成費、電気工事費、電気料金、水道料金、インターネット回線費、運搬費、輸送費、設営費、人件費、廃棄物処理費、保険料金、原状回復費等の諸経費全てを負担すること。また、展示会事務局へ必要な手続を行うこと。なお、出展小間料（控え室を含む。）のみ、発注者が別途負担する。
3. 本業務で作成等した納入物の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）及び所有権は発注者に帰属するものとし、受注者は著作物について著作権人格権を行使しないものとする。また、納入物に第三者が権利を有する既存著作物が含まれる場合は、受注者は当該既存著作物の使用に必要な費用負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行い、当該既存著作物の内容について発注者の了承を得ること。
4. NEDO のシンボルマーク及び名称ロゴの使用に際しては、「NEDO デザインマニュアル」で規定する Adobe Illustrator 形式の電子データを使用すること。
5. 受注者は適格請求書発行事業者である場合、発注者に対し適格請求書を交付すること。
6. 仕様のない事項又は仕様について生じた疑義については、発注者と協議のうえ解決すること。
7. 本業務の実施に際し、本仕様書及び受注者が入札時に提出した提案書に基づき実施すること。